



波佐見12

DECEMBER
2001 No.466

波佐見

「活力と潤いにみちた陶磁と緑のまち・波佐見」をめざして



12月初旬、各方面からの注文により来年の干支（午）づくりに追われる（永尾・陶栄製陶所）

近づく新年の干支（午）づくり

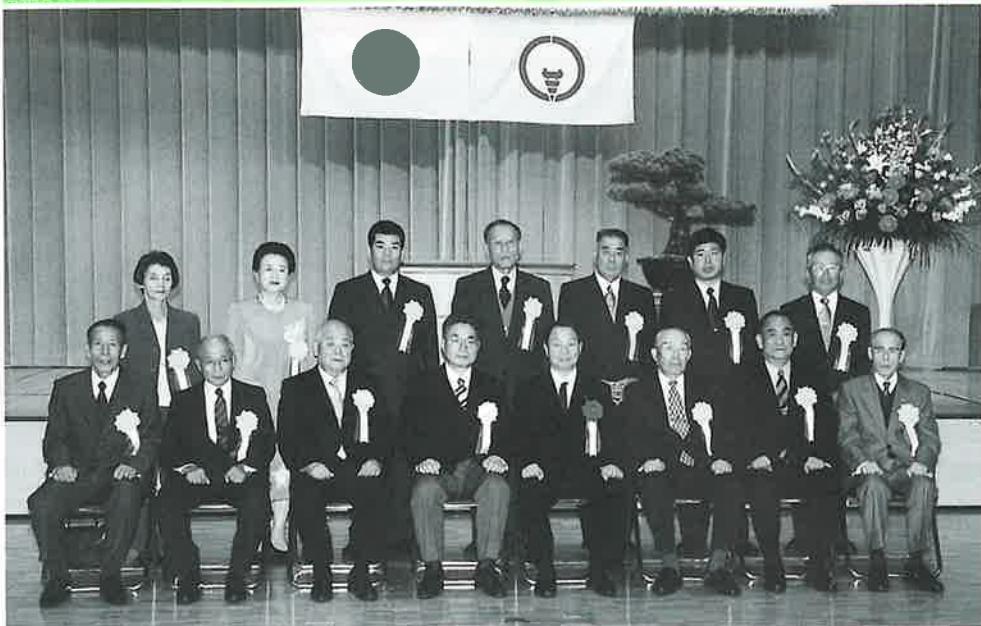
平成13年 町民表彰式	2	みんなの広場	10 ~ 11
はさみ炎まつり	3	スポーツ	12
第35回町民文化祭・老人保健医療費	4 ~ 5	病気一口メモ	13
平成遣欧少年使節団体験レポート	6 ~ 7	暮らしの情報	14 ~ 15
川棚警察署からのお知らせ	8	社協だより	16 ~ 17
町長だより	9	「町納付金の口座振替」・窓	18 ~ 19
		暮らしのカレンダー	20



祝

晴れの受賞
おめでとう
ございます

平成13年 町民表彰式



町では、平成13年の町民表彰を1月23日（勤労感謝の日）に、町総合文化会館で行いました。多年にわたり地方自治や社会福祉、地域振興などに貢献された10名の方に表彰状と記念品が贈られました。また、各種功労で全国表彰などを受けられた3名の表彰披露も行われました。受賞された方々は次のとおりです。（敬称略・順不同）



▼徳行

松尾昭和（鬼木郷）
山寄京子（井石郷）
【産業功勞】
石丸水雄（湯無田郷）

▼地方自治功勞

山口博資（湯無田郷）
久保田芬（野々川郷）

▼社会福祉功勞

松尾均（金屋郷）
久保田芬（野々川郷）

▼産業振興功勞

谷添武好（岳辺田郷）
野口要（井石郷）
阪口市（井石郷）
松田保（金屋郷）
▼三世代夫婦
富永虎男（井石郷）

表彰披露

○熟六等単光旭日章（伝統工芸業務）

川浪隆吉（皿山郷）

石丸さんは、多年にわたり長崎県陶磁器卸商業協同組合の理事長として、組合の発展と組合員の事業運営の発展に寄与された功績により表彰されました。



県民表彰

【産業功勞】
石丸水雄（湯無田郷）

多年にわたり、焼き物の上絵付師として一筋に腕を磨き今まで現役で創作活動を続けておられ、現代の名工としても後進の指導に力を注いでおられます。

○法務大臣表彰（犯罪者の改善更正及び犯罪予防功勞）

多年にわたり、保護司として罪を犯した人々の改善更正と犯罪の予防にご尽力されました。

○国土交通大臣表彰（自動車輸送統計調査功勞）

多年にわたり統計調査員として、自動車輸送統計調査の事務に精励されました。

高島敏（志折郷）

はさみ炎まつり

11月3日（祝）・4日（日）の両日、
『はさみ炎まつり』がやきもの公園を
会場に盛大に行われました。

今年は、「秋の収穫祭」と称して第20回農業感謝祭も同時に催され、陶器市関係のイベントに加え、清流ほたる米の新米抽選会や地元農畜産物の直売など、バザーや多彩なイベントで盛り上げました。特に、両日のお昼に振る舞われただご汁とじし汁大鍋には、長蛇の列がかかるほど盛況ぶり。初日は、あいにくの雨にたたられたものの、翌日は一転して見事なまでの秋日和となり、2日間を通じ、町内外から2万8千人の買い物客や見物客で賑わいました。



秋の収穫祭 第20回農業感謝祭



▲地元農畜産物直売も大好評でした



▲まつりに花を添えてくれたちびっこ太鼓



▲「こっちまでおいでー！」
赤ちゃんハイハイレース



▲アームレスリング決勝で見ているこちらも力が



▲雨にもかかわらず長蛇の列が



▲3日の夜には勇壮な太鼓演奏も



▲「3・2・1 はい決定！」…恒例のやきものセリ売り



▲手にとって品定め…いいやきものがたくさんありました



芸術の秋

第35回 町民文化祭



▲波佐見児童合唱団による元気な歌声が会場いっぱいに広がりました



▲小さなプリマドンナたちもかろやかに



▲皿山人形浄瑠璃の「政岡忠義の段」



▲企画吟「陶都波佐見を誦う」



☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

波佐見町青少年意見発表大会



▲見事な作品の展示に、訪れた人たちも見入っていました



第35回町民文化祭が、11月3日・4日の2日間、総合文化会館で開かれました。

展示の部には、書道や絵画、陶芸、生花、盆栽、手芸など見事な作品が出品され、訪れた人々の目を楽しませていました。4日には『芸能発表』が行われ、各団体が日頃の活動の成果を披露しました。

また初日は、文化会館ホールにおいて、「波佐見町青少年意見発表大会」も行われ、小学生から高校生までの12名と保護者代表1名が普段自分たちが感じていることや、将来の夢、希望を大勢の聴衆の前で力強く発表していました。

増えて います 老人保健医療費

現在70歳（寝たきりなどの方は65歳）以上の方は、「老人保健制度」により医療を受けますが、波佐見町の老人保健医療費の状況についてご説明します。

九一八、三三二円 これは、平成12年度本町の一人あたりの老人保健医療費です。このうち、9割以上（八三九、〇一五円）が各医療保険からの拠出金と国や県、町からの負担金によりまかなわれています。（①表参照）。

また、本町は、長崎県の中でも老人医療費が高い状況にあります（②表参照）。全国的な人口の高齢化に伴い、本町の老人医療費においても年々増加の兆しを見せております。その要因としては、受診率が高いことや入院期間が長期にわたることが考えられます。

このような状況を踏まえ、次のことに心がけましょう。

○かかりつけ医をもちましょう。

○同じ病気でいくつも違うお医者さんにかかるのはやめましょう。

○時間外や休日受診はなるべく避けましょう。

○定期的に健康診断を受け、早期発見・早期治療を心がけましょう。



①平成12年度 波佐見町老人保健医療費

	医療給付費	給付状況
入院	998,561,777円	前年度伸率 8.96
入院外	461,314,288円	△5.87
歯科	62,405,430円	1.84
調剤	266,403,940円	26.73
施設療養費	5,532,508円	△91.20
訪問看護費	579,950円	△75.85
医療費支給分	12,021,180円	23.16
合計	1,806,819,073円	3.07

1人当たりの医療給付額 839,015円

②平成12年度 長崎県の中でみた本町老人医療費の状況

	1人あたり診療費	順位	1件あたり日数	順位	受診率	順位
入院	460,687円	13	22.55	2	1.25	18
入院外	233,590円	57	2.79	21	14.26	43
歯科	30,811円	18	3.10	14	1.24	20
合計	725,088円	19	28.44	11	16.75	40

『こんなときには届け出を』

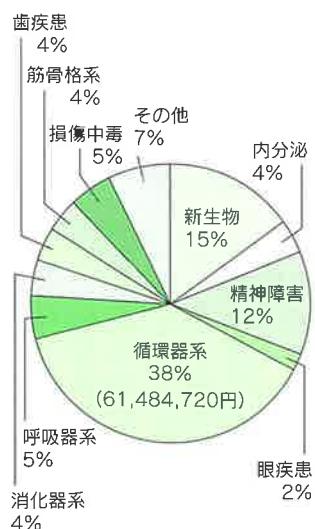
～老人保健の届け出は役場国民健康保険係へ～

こんなとき	届け出に必要なもの
転入してきたとき	印かん・保険証
転出するとき	印かん・医療受給者証
住所が変わったとき	印かん・医療受給者証 ・健康手帳
加入している医療保険が変わったとき	印かん・保険証・医療受給者証

※『扱い戻しができるもの』

やむを得ず医療受給者証などを持たずにお医者さんにかかったときの医療費や、お医者さんが必要と認めたコルセットなどの補装具代は、医療機関に全額支払われた後、必要な書類をそろえて、役場国民健康保険係へ申請してください。

疾病状況
(平成13年5月診療分費用額対比)



[合計 157,092,850円]



★
老人保健でお医者さん
にかかるには
←

健 康 手 帳 **医 療 受 給 者 証**

が必要です。

～遙かなる国 イタリア～

平成遣欧少年使節団体験レポート



△平成遣欧少年使節団の一員・前列左が岡村君、後列右から5人目が中尾さ

私はこの10日間という重な旅を終えたことをふり返つてみました。
まず、この夏休みの10日間という長い旅は、3年生の受験生という私にとっては、勉強時間をかけることでもあって厳しくもありました。けど、ひまをみて少しすつ取り組めましたが、やっぱり他の事に気を取られることが時々ありました。

他校の友達と仲良くできるかどうか不安だった初めの時々がありました。

「イタリアの旅」

波佐見中学校3年
中尾桂子(湯無田郷)



の頃。でも本当に一人ひとりの個性あふれる話で盛り上がり、どこに行つても笑っていたような。。

が、運がいいことに一つたりともなくす」となく見つけられることができました。見つけられることができたといつても、大人の方の優しい手助けがあつたからです。とても大人の方への感謝は大きいものです。

ましました。それに食べ方に
も日本と大きく違うところ
があります。それは、はしの
代わりにフオーラークとナイフ
で食べる」ととて、食べ物を一
皿一皿運んでこられることが
です。フオーラークとナイフには
手ひどくされました。フオーラー
クでおさえナイフで一口サ
イズに切つて食べることとは、
私たちにとっては難しいも
のでした。それに量も多いた
め、食事時間に1時間以上ま
かかっていました。

がもしれません
やっぱり楽しいことでも
ればちょっとしたハプニング
もありました。

まず、環境が変わったせい
か、男子が鼻血を出してみる
な本当にびっくりしました。
それと忘れ物。樂しいことに
氣を取られ、何人が現地に亡
れ物をして後から探すこと
になったこともあります

まず、環境が変わったせい
か、男子が鼻血を出してみ
な本当にびっくりしました。
それと忘れ物。楽しいことに
気を取られ、何人か現地に亡
れ物をして後から探すこと
になつたこともあります

長崎県知事選挙

平成14年1月17日告示

平成14年2月 3日投票

21世紀を迎え、最初の長崎県の選挙となります。棄権することなく、皆様の貴重な1票を21世紀の長崎県へ投票してください。

今回の選挙ができる方

- ・投票日当日に長崎県に住所を有している方（前日までに長崎県外へ転出された方は、今回の選挙はできません）。
 - ・成人要件は、昭和57年2月4日の誕生日までの方。

投票日当日、用事等でどうしても投票できそうにない人は、投票日前日夜8時まで役場で不在者投票ができます。入場券持参のうえ役場へお越しください。

なお、選挙人の方で身体に重度の障害がある方に限って、郵便による不在者投票ができます（身体障害者福祉法第4条に規定のある両下肢、体幹の機能障害のある方は1級若しくは2級の方。心臓、じん臓、呼吸器、内臓機能の障害のある方は1級若しくは3級の方。または身体障害者福祉法施行令第3条の規定により県の方から証明を受けている方が郵便投票のできる方です）。役場の選挙管理委員会への登録が必要ですので、役場へ早めのご連絡をお願いします。

■連絡先
役場選挙管理委員会
T 85-2111

佐世保児童相談所・地域協力員 のご紹介

子どもの権利を守り、子どもの環境を整えるために、地域協力員として次の2名の方が登録されました。

児童虐待の早期発見と、適切な対応にご尽力いただきますので、お気軽にご相談ください。

湯無田郷 井村勝久
(☎ 85-3934)
田ノ頭郷 太田エツ子
(☎ 85-4709)

わたしの町の安心のより所

【各自治会長が本町の防犯連絡所長です】

防犯連絡所長制度は、「犯罪のない街づくり」を目的に、各町ごとに組織された防犯協会が委嘱する任意の組織であり、本町では 22 名の自治会長全員が防犯連絡所長を兼務されています。

防犯連絡所長には、地域の方々が安心して暮らすための心のより所として、皆様の意見・要望を警察や防犯協会へ伝える役割があります。



でも、イタリアではそれが毎日。みなでみんなおしゃべりしながら食べたり、しゃいました。」のように食文化にも違った点があつてお互いの良さがわかります。けれど、10日間イタリア料理ばかりで私は白いご飯をほしくてたまらなくなつた」ともありました。

隣接している建物すべて一つひとつ違うといつたおもしろさもありました。「魔女の宅急便」のような街風景が続いていて、歩いて移動するたびに目をひかれました。見学地では、美術館や教会やローマ法王の一般謁見等にも行きました。美術館は本当に大きな大きな建物で、自分たちの学校の校舎のいくつ分かなと考えてしまうほどでした。「これがマルチノ

でした。それに治安が悪く、スリなどの心配もすうとありました。子どもの団体でいろいろな手を使ってスリをしようとすると「ジープシー」と名付けられた子どものスリ。ガイドさんからジープシーの話を聞き、家庭の事情でスリをしないといけないという子どもばかりといふことでした。

教会ではひんやりとした建物内で何百人という人々

分でもひっくりするほど
をうばわれました。大きな体
を白い衣装で身をまとい、イ
スにどつしり座つていらつ
しゃいました。本当に、イタ
リアに行つて一番の思い出
です。



か」といふ展示物を訪ねました。私たちは仏教で、イタリアはキリスト教という違いがあり、ミサを目の前で見れたことはうれしいことでした。ローマ法王にも会うことができ、本当に自分が何と云つて大きな思い出となつました。顔も名前も何も知らない間に参加したのですが、自らの心がどうなつたか、どう思つたか、どう感じたかなど、自分でもよくわからなくなつてしまつたのです。

私にとって海外は初めての体験となり大きな感動を得ました。そして多くの方々のご協力と援助には感謝をしたいです。そして何より元気に帰つてこれたことは一番の喜びです。



第2回長崎県川棚警察署協議会を開催



川棚警察署協議会委員は
次の方々です

- ・川棚町 山口勇雄さん
(会長代理)
- ・波佐見町 山本隆子さん
- ・川棚町 中村隼夫さん
- ・波佐見町 下田茂さん
- ・東彼杵町

1月の中旬頃に開催することにしています。

川棚警察署協議会委員は、平成13年
1月の中旬頃に開催することにしています。

川棚警察署では、10月9日（火）午後1時から第2回協議会を開催しました。同協議会は、協議会委員全員出席のもと開催し、6月から9月までの4ヶ月間における業務推進状況について、刑事生活安全課・交通課・警備課・地域課・警務課・会計課からそれぞれ報告を求め、合わせて10月から12月までの推進計画について説明を受けました。

協議会委員からは川棚署に対し、「推進結果については、分かりやすい説明で十分理解できた」「少ない体制の中、警察の皆さんのご苦労は計り知れないものがあると理解した」「協議会委員で意見調整の結果、各委員とも『注文はない』との意見である」「厳しい情勢ではあるが、今後とも地域に密着した警察活動を推進してもらいたい」等々の評価がありました。

会議終了後は、協議会委員全員で

・警察署内業務

・逮捕術訓練状況

・川棚駅前交番業務

について視察、激励を行いました。

今後とも、協議会委員にあつては町内の

皆様からのご意見、ご要望を受け、警察業務の運営に反映させるなど、皆様のご期待に応えていくことにしています。

なお、次回の第3回協議会は、平成13年

東彼地区保健福祉組合からのお知らせ

年末年始のごみ収集、し尿汲み取り及び火葬業務について

1 火葬業務を休む日

・平成14年1月1日（元旦）

2 ごみ収集及びし尿汲み取り業務を休む期間

- ・可燃ごみ 12月30日（日）～1月3日（木）
- ・不燃ごみ 12月29日（土）～1月3日（木）
- ・し 尿 12月29日（土）～1月3日（木）

3 注意事項

・年末の大掃除等のごみは、できるだけ早めに出してください。なお、清掃工場へのごみの持ち込みは、年内は29日（土）16時30分までとなっています。

・可燃ごみは1月4日（金）以降の予定期日に出してください。

4 問い合わせ先

- ・火葬（各町役場又は組合事務局）
組合事務局・☎ 0957（46）1960
- ・ごみ（東彼地区清掃工場）
☎ 0956（82）4265
- ・し尿（東彼地区環境センター）
☎ 0957（46）1961



東彼地区保健福祉組合では、建設後30数年余りを経過し老朽化が著しかったし尿処理施設を、年金積立金の還元融資を受けて平成10年7月から「東彼地区環境センター」と改め、平成13年3月に外観的にも周辺環境に配慮した施設として完成しました。

新しい施設は、し尿等を最新の処理方式で処理し、処理工程で分離した汚泥分を再生利用するための堆肥化設備も備えています。

堆肥化設備で出来た堆肥（東彼コンボ）は無償となりますので、使用されたい方は東彼地区環境センターまでご連絡下さい。

■連絡先

☎ 0957（46）1961

町だより

鬼木郷で

「長崎ふるさとを考える会」

11月8日、鬼木改善センターにおいて「長崎ふるさとを考える会」が開催されました。

これは、農村の果たす役割が食料の安定・安全供給としての生産機能ばかりではなく、水・緑・空気・土地等の資源を守り環境を保全する役割など、多面的機能の重要性を広く県民に情報発信するために、平成10年より開催されているものです。

この会は、座長に辻原俊博長崎県副知事、委員に長崎新聞社報道部長兼論説委員の馬場宣房氏、長崎大学環境科学部教授・学部長の高倉直氏など8名の委員で構成されています。今回は、地域資源を保全し豊かな地域づくりに取り組む本町の3つの団体から現状説明を受けます。

この会は、座長に辻原俊博長崎県副知事、委員に長崎新聞社報道部長兼論説委員の馬場宣房氏、長崎大学環境科学部教授・学部長の高倉直氏など8名の委員で構成されています。

これは、農村の果たす役割が食料の安定・安全供給としての生産機能ばかりではなく、水・緑・空気・土地等の資源を守り環境を保全する役割など、多面的機能の重要性を広く県民に情報発信するために、平成10年より開催されているものです。

次は、環境をテーマに川遊びや山歩き、自然観察、講演会などを通じて、郷土に豊かな緑と清らかな川を蘇らそうと活動している「波佐見・緑と水を考える会」から発表がありました。「学ぶ、歩く、調べる、遊ぶ、つくる」を柱に、川のガキ大将を育てて、人と自然とのかかわりを取り戻そうとするその活動に、委員からも共感の意見が出されました。

この提言がありました。

委員からは、それぞれの活動を評価する一方、イベントは活性化の一手段としてどちらかとなく地域独自でも早急にホームページを立ち上げ、情報発信に努めることなど多くの提言がありました。

この会を通じて、普段当たり前すぎて見逃している地域の資源はないか、今一度足元を見直し、まずは自分たちが（地域が）動いて事を起こし、無理のない歩幅の中から行政主導でない地域主導型の村おこし・町おこしの運動ができるのではないかと実感した次第です。

まずは、中尾山の「桜陶祭実行委員会」から、これまで13年間の歩みの中で、生産一辺倒から作り手と使い手の顔が見える距離のやきものづくりを目指しながらも、消費者が直に触れ合うことへの戸惑いなど、草創期における苦労話から、今や町の一大イベントへと育った経緯や地域の取り組み、さらには将来の展望、問題点などが述べられました。

え、住民の棚田保全に対する意識の醸成につながっているとの報告があり、地域の元気さを感じることができました。委員からは、それぞれの活動を評価する一方、イベントは活性化の一手段としてどちらかとなく地域独自でも早急にホームページを立ち上げ、情報発信に努めることなど多くの提言がありました。

この会を通じて、普段当たり前すぎて見逃している地域の資源はないか、今一度足元を見直し、まずは自分たちが（地域が）動いて事を起こし、無理のない歩幅の中から行政主導でない地域主導型の村おこし・町おこしの運動ができるのではないかと実感した次

結果として多重債務の原因になります。

この商法の被害救済は困難な場合が多いので、甘い話はキッパリ断りましょう。



もし契約してしまったとしても！

特定商取引法

契約書面交付日か商品受取のいずれか遅い方から

20日以内であれば ⇒ 解約可

消費者契約法

誤認・困惑による契約だった場合 ⇒ 解約可

<消費生活に関する相談・問い合わせ先>

長崎県消費生活センター ☎ 095-824-2781

波佐見町役場産業振興課 ☎ 85-2111

シバース

気をつけよう！ 悪質商法

④マルチ商法（連鎖販売取引）

「儲かる」と商品販売組織に誘われ、友人・知人など次々に組織への加入者を増やし、商品を購入させていくと利益が得られるというもの。勧説時の成功話とは違う、思うように加入者を獲得できず、売れない商品を抱えることになる。

相談事例

知人に、人を紹介するだけで儲かると勧められ、化粧品の契約をし、マルチ販売組織に加入した。紹介した人が組織に加入すると一人分1万2千円はもらえるという。今は販売しておらず、4月までは会員を集めているらしい。後で考えると話が疑わしいので解約したい。しかし、申し出たら断られた。

センターの対応

相談者は商品を受け取っていなかった。クーリングオフの手続きを援助し、当該事業者にはセンターから苦情を伝え、解約を確認した。

アドバイス

これはなかなか加入者を獲得できず、友人・知人を裏切ることになり、売れない高額な商品を抱え込み、

陶山神社奉納相撲大会



11月11日(日)、湯無田郷の陶山神社で奉納相撲大会が開催され、地元を中心に約50人が参加。3人・5人の勝ち抜き相撲や個人戦に熱戦が展開され、会場を沸かせていました。

また、健やかな成長を願って行われた〇歳児の土俵入りに、訪れた見物客も目を細めしていました。

みんなの
ひろば

市民交流に一役！『枚方くらわんかツアー』

平成11年7月に市民交流都市宣言をした大阪府枚方市と市民レベルの交流をしようと、11月15日～16日の2日間にわたり、「枚方くらわんかツアー」が行われました。

くらわんか碗を縁とする枚方市は、東海道の宿駅、淀川、水上交通の要衝としても栄えた町で、本町から参加した19名は、淀川から出土したくらわんか碗の資料や宿場の資料館などを見学し、波佐見町とのつながりをあらためて感じていたようです。



日・韓の心をつなぐハーモニー♪



11月18日(日)、ウェイブホールにおいて、「コール・はさみコンサート」が開かれました。

このコンサートでは、「コール・はさみ」と波佐見町国際交流クラブが以前から親交のあった韓国晋州市から、今回は母親合唱団をゲストに招いて日韓の親善交流が行われましたが、それぞれのハーモニーが織りなす美しい歌声に、会場を訪れた観客はうつとりと聴き入っていました。ラストの曲が終わる頃には、会場からひとり大きな拍手が贈られ、日韓の心をつなぎコンサートも成功のうちに幕を閉じました。

「市町村合併」問題について各地区を巡回

県内各市町村において市町村合併問題における活発な動きが展開されている現在、私たちの郡内においても合併問題についての関心が非常に高まっています。そこで住民に等しく情報を提供するため、10月22日の井石郷を皮切りに、町長をはじめとする町幹部、担当職員及び町議会議員が各地区を巡回しました。

説明会には、どの地区も大勢の住民がつめかけ関心の高さを伺わせましたが、合併することで住民生活にどういう影響が及んでくるのか、町長に多くの質問が寄せられました。

合併特例法の期限である17年3月を目前に、慎重な対応が求められているようです。





安全な労働環境を目指して

11月28日(水)、波佐見町総合文化会館において、建設業協同組合並びに建設業振興会主催による「建設工事現場における安全管理講習会並びに交通安全講習会」が開催されました。

この講習会では、佐世保労働基準監督署や川棚警察署などから4名の講師を迎える。工事現場における災害防止や安全管理等についての講話があり、町内の建設業関係者ら約150人がつめかけた会場では、講師の話に熱心に耳を傾け、メモを取る姿があちこちで見られました。



馬場ひよりちゃん
(折敷瀬郷)

H 12. 11. 2生まれ
勇人
英子 さんの次女

いっぱい遊んで
いっぱい思い出つくろうね。

よい子 つよい子 元気っ子

このコーナーでは、満1歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場総務課広報担当まで連絡してください。

岡
佑哉くん
隼平くん
(村木郷)
H 12. 11. 2生まれ
利光 さんの長男・次男
美由紀

※仲良く元気に育ってね。



老眼鏡を外して見上げ
一枚のスナップに見る若き日の
華やかなりし時代絵に見る
寄りゆけばどつてもでかい磨崖仏

振袖に社交ダンスの舞踏会
征きし従兄の面影の顕つ
赤い夕陽沈む大地の土になると
新しく玉買換えしめがねにて
読む新聞の文字の明るさ

友とゆきウインドショッピングの値踏みする
我が懐は秋の風吹く

広報
芸
短歌

田崎
恒子

馬場
正義

山口
笑子

入江
リキ

星野
愛子

本山
茂

(短歌詠会)

波佐見焼ファッショングレーが 「経済産業大臣賞」を受賞!

11月23日(金)～25日(日)に行われた、全国商工会連合会主催の「ニッポン全国むらおこし展特産品コンテスト」において、本町永尾郷の(株)永泉(谷口功社長)が製作されたコンセントカバー「ワンタッチ式ファッショングレー」が、最優秀の経済産業大臣賞の栄冠に輝きました。



ファッショングレー



同コンテストには、食品、非食品の二部門に全国から自慢の特産品が数多く出品。その中において、このファッショングレーの特長とも言うべき点は、波佐見の強化磁器採用による壊れにくさや、和風・洋風どちらにもマッチするデザイン。さらには、ワンタッチ方式とするためのマグネットは、医療機関においても、またペースメーカーを体内に装着している人にも影響がないよう、磁界をプレート内に封じ込めるに成功したということなどで、これらが審査員の高い評価につながり、今回の受賞となつたものです。

谷口社長は、今回の受賞を素直に喜ばれ「今、不況に追い打ちをかけるように東南アジアなどから低価格商品が急増しており、価格的にハード面で打ち勝つことは大変難しくなっています。それならば我々は、他にまねの出来ないような技術とアイデアのソフト面で勝負するしかないんです。」と、この商品に対する自信の色をのぞかせていました。

学童野球閉幕戦行われる



波佐見町学童野球閉幕戦が川棚町1チームを含む全6チームで行なわれました。決勝には鴻ノ巣少年野球クラブと、東小学校の3年生が勝ち上がりましたが、九州大会へ行つた実力を十分發揮した鴻ノ巣クラブが5-0で勝利し、今年最後の試合を制しました。

11月25日、甲辰園グラウンドにおいて、波佐見町学童野球閉幕戦が川棚町1チームを含む全6チームで行なわれました。決勝には鴻ノ巣少年野球クラブと、東小学校の3年生が勝ち上がりましたが、九州大会へ行つた実力を十分発揮した鴻ノ巣クラブが5-0で勝利し、今年最後の試合を制しました。

11月25日、甲辰園グラウンドにおいて、波佐見町学童野球閉幕戦が川棚町1チームを含む全6チームで行なわれました。決勝には鴻ノ巣少年野球クラブと、東小学校の3年生が勝ち上がりましたが、九州大会へ行つた実力を十分発揮した鴻ノ巣クラブが5-0で勝利し、今年最後の試合を制しました。



波佐見弘道館が男女ともに3位

11月18日、第24回

11月25日、第4回波佐見町隣接婦人バレーボール大会が勤労者体育センターで開催され、嬉

ターレーと中学校の2会場で開催され、嬉

ターレーと中学校の2会場で開催され、嬉

本校野球部は、先月の佐世保地区1年生大会で優勝。また、先月下旬には、3地区(長崎・中・佐世保)対抗

本校野球部は、先月の佐世保地区1年生大会で優勝。また、先月下旬には、3地区(長崎・中・佐世保)対抗

乙長野チームが初優勝!



野とマリーンズ町内同士の対戦となり、乙長野がセントカウント2対0のストレートでマリーンズをくじけ、初優勝を飾りました。

近接小学校との友好の輪広がる

子どもたちの健全な育成や、近接地区小学校との親睦を深めることを目的とした第13回波佐見JVC親睦バレー大会が、12月2日、町内3小学校をはじめ近接小学校から18チームを招待して行われました。



▶準優勝した波佐見中央小学校



高美展に25名が入賞・入選

本校の「陶芸デザインコース」では、「県高等学校総合文化祭美術展」の「工芸部門」で優秀賞3名、優良賞4名を始め、「デザイン部門」を合わせて25名の入賞・入選を果たしました。これは、昨年を大幅に上回る成績です。

試合後は、各チームの3つのパートに分かれ

て行われ、中央小A、南小Aは優勝、東小A、南小Aとともに3位と健闘しました。

▲ 優秀賞
岡村哲朗 (2年)
『海探し』
九州大会出品作品

また、指導者の立井匡樹教諭も「日展」の「工芸美術部門」で5回目の入選を果たしました。

波佐見高校だより<Vol.28>

冬季練習を乗り切って

これから厳しい冬季練習を乗り切り、全国制覇を目指して頑張っています。



病気一口メモ

その 185



一人に1台、パソコンの時代を迎えました。パソコンの普及につれて、新しい病気、VDT症候群が問題になつてきました。パソコン、ワープロ、コンピューター端末機器などのVDT（ビジュアル／ビデオ・ディスプレイ・ターミナル）作業による肉体的疲労や精神的症状を言いますが、具体的な症状として目がかすむ、首・肩のこり、頭痛、腰痛、足のむくみ、手・指の痛み、イライラする、憂うつになる、だるいなどがあります。

これらの症状は、目の障害、運動機能障害、メンタルヘルス障害に大きく分けられます。が、予防するには作業前、作業中、作業後それに工夫や注意が必要です。

◆作業前
①VDT機器をとりまく環境を整える、即ち照明・採光、換気、グレア対策
②椅子の高さ、キーボード、ディスプレイ、画面の見え方をあなたに合わせる。
③中高年の方

はコンピューター用の眼鏡を使う
④VDTストレスを防ぐため、個人の適性、機器の使用方法の研修などを考慮する

◆作業中

①時々姿勢を変えたり、50分ごとに10分の休憩を取る
②小休止の時、ストレッチング、マッサージ、体操などで、首筋・肩・背中・腰などの筋肉をほぐす
③目に負担がかかり過ぎないように休憩を取り、目の周りを押さえたり、マッサージをして、1日のVDT作業は4～5時間に抑える
④老眼、乱視、ドライアイなどの目の病気がないか眼科医を受診し、指示された注意を守る
⑤テクノ依存症やテクノ不安症にならないように作業の合間に休憩を取り、自分たちのことを考えたり、仲間と話したりしてぐずぐず考えすぎない

◆作業後
①VDT機器をとりまく環境を整える、即ち照明・採光、換気、グレア対策
②椅子の高さ、キーボード、ディスプレイ、画面の見え方をあなたに合わせる。
③中高年の方

「あなたもVDT症候群?」

東彼医師会 松尾治吉（波佐見町）



骨粗鬆症とは?

最近の研究では、若い女性の骨はカルシウム量が少なく、なかには高齢者と同じくらいしかない人がいることが分かつてきました。それは過度なダイエットや、偏った食事によるものが大半を占めています。

骨粗鬆症を防ごう!

成人は一日600～700mgのカルシウムの摂取量が必要です。現在進められている「健康日本21」づくり運動である「健康日本21」のなかで、栄養・食生活については健康を増進し、生活の質の向上のために「カルシウムをバランスよく摂る」ことを提倡しています。カルシウムの吸収率のよい牛乳・乳製品、豆類、緑黄色野菜などを上手に摂り、効率よく補給します。



健康テレホンプログラム 佐世保 ☎ 23-4300

12月

月 胸の痛み
火 かかとの痛み
水 子どものアレルギー（ぜんそくを除く）
木 疲れ目
金 薬物乱用・薬物依存症
土 避妊法

1月

月 インフルエンザの薬
火 硬膜下血腫
水 かぜにかかりやすい子ども
木 アトピー性皮膚炎の新しい治療薬
金 入れ歯を長く使うために
土 早漏で悩んでいる方へ
*祝祭日は前日のテープが流れます。

求人・求職等雇用関係 臨時出張相談を開設

最近の厳しい雇用状況を受けて、町と商工会では、大村ハローワークに要請し、臨時的(平成13年12月～平成14年3月までの間)に離職者等の求人・求職の雇用対策出張相談を次のとおり開設します。

お気軽にご相談ください。

●名称 「雇用関係臨時出張相談」

- 日時 平成13年12月19日(水)
平成14年1月17日(木)
平成14年2月21日(木)
平成14年3月22日(金)

●時間 13時～16時

●場所 波佐見町商工会会議室

●相談内容

大村ハローワーク職員が相談を受けます。内容は、求人や求職の相談・紹介並びに雇用に関する一般業務等に限ります。

雇用保険等の手続関係は受付できませんので、従来どおりハローワーク窓口で行ってください。

●問い合わせ先

波佐見町商工会 ☎ 85-2069
役場産業振興課 ☎ 85-2111



自衛官募集

- 受験資格 中卒(見込み)で17歳未満の男子
- 受付期間 11月5日(月)
～1月4日(金)
- 試験日 1月6日(日)
- 試験科目 国語・社会・数学・理科・英語・作文
- 概要 入隊と同時に3等陸海空士に任命され高等学校に入学し3年で卒業。4年間の生徒教育終了時には3等陸海空曹に昇任。(給与・手当を支給されながら教育を受けられる魅力的な制度です)

●問い合わせ先

自衛隊大村募集事務所
☎ 0957-52-6217

第26回 ちびっこ探検学校ヨロン島参加者募集

文部科学省所管の財団法人国際青少年研修協会では、「第26回記念ちびっこ探検学校ヨロン島」の参加者を全国より募集しています。この事業は、沖縄に近い南の島、ヨロン島の青い海と美しい自然の中で仲間と助け合う楽しさを知り、在日外国人小学生と活動・生活を共にすることで言語や習慣を越えて友情を深め、国際感覚を身につける第一歩とします。主な活動は、イカダ作り・イカダこぎ・釣り・ハーレー船大会など世界でも有数の透明度をもつ青い海での活動、サトウキビしぶり・サンゴでクラフトなど南の島独特の文化を体験する活動、その他洞窟探検・洞窟で一泊する特別サバイバルコースなど。

●期間 平成14年3月27日(水)～4月3日(水) 7泊8日

*期間が異なる地域がありますのでご注意ください。

(鹿児島・奄美3月28日出発、沖縄3月29日出発～4月2日帰着)

●場所 鹿児島県大島郡与論町

●定員 日本人小学生400名、外国人小学生100名(3～6年生)

●締切り 3月7日(木)(申込み先着順)

●出発地と参加費 *全国各地に出発地がありますので、募集パンフレットをご参照の上、最寄りの出発地と参加費を記事にしていただければ幸いです。

●資料請求・申込み・問い合わせ先

財団法人国際青少年研修協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11 大村ビル3階

☎ 03-3359-8421 FAX 03-3354-2207まで

東彼地区無事故、無違反60日作戦

交通事故の過去の発生状況では、1月、2月、3月の事故発生が最も多く、この時期の死亡事故は勿論、事故につながる交通違反をしないという目標を定めて、1月1日から3月1日までの60日間を交通事故・交通違反の防止運動に取り組もうとするものです。

《実施要領》

- 申込期限 平成13年12月27日(木)
- 実施期間 平成14年1月1日～平成14年3月1日(60日間)
- チーム編成 3人一組で1チーム編成(免許証保持者)
(会社の同僚、家族、仲間で編成)
- 参加料 1チーム 3,000円
- 表彰等 目標達成チームの中から抽選
全国春の交通安全運動期間に抽選
- 申込用紙 役場、文化会館、農村環境改善センター
- 申込み問い合わせ先 役場生活環境課交通安全防犯係
(※申込書に参加料を添えてお申し込みください)

☎ 85-2111(内線・116)





1月10日は110番の日

メイン標語～守りますあなたの安全 110番
サブ標語～安心の相談ダイヤル #9110

【110番のしくみ】

加入・公衆・PHS電話からの110番通報は、本土地区は警察本部通信指令室に、五島・壱岐・対馬の離島地区は管轄警察署につながり、それぞれ24時間体制で受け付けています。

携帯電話による110番通報はすべて警察本部通信指令室につながります。場所によっては、熊本県、佐賀県など県外の警察につながることがあります。転送システムなどにより転送されますので、心配いりません。

また、携帯電話からの通報は、場所によって電波が途切れることがありますので、移動せずなるべく停止してからかけてください。

【110番の正しい利用を】

平成13年度中の長崎県内の110番通報は約5万7千件で、1日に約160件でした。110番は、県民の皆さんと警察を結ぶ「ホットライン」として事件・事故の解決に役立っています。事件・事故にあったとき、不審者などを見かけたときなど、ためらわずに110番通報をお願いします。

【各種相談ごとは相談ダイヤルへ】

緊急でない困りごと相談・意見・要望などは、最寄りの警察署か交番・駐在所・若しくは警察相談専用電話に電話してください。

■警察総合相談電話 「#9110」(プッシュ回線)

総合文化会館 書室だより

今月の新着本



ひとりでIT講習できる応用編

趣味や生活の中でパソコンを活用したい高齢者や主婦などに最適。IT講習に沿って、ペテラン講師がWord/Excel、ワードアートやマクロ、スライドショーなどを解説。

失業した雄大は共働きの妻に頼まれ、専業主夫になる。だが、彼らを次々と襲うオヤジ狩り、放火、そして誘拐事件…。マンションという「社会」の中で孤立するエリート夫婦と日常にひそむ恐怖を描くミステリー。



クゼンボツのホットケーキミックス

炊飯器でエッ！秘密のびっくりケーキをはじめ、ふっくら変わりパンケーキ、ドーナツ、蒸しパン…。そして、あこがれのタルトやスポンジなど、おやつを手軽に作ることができるホットケーキミックスのレシピを紹介。

鏡を見ながらほめ言葉をつぶやいてみたら天の恵みを得たような気分に…。ちょっとつまづいたら、少しだけれどいい事があったら、いいえ何もない日でも、「貴方自身をおもいつきりほめてあげて下さい」。心からの贈り物。

年末、年始
交通安全キャンペーン

<期間>

12月20日～1月3日(15日間)

このキャンペーンは、年末、年始における交通事故をなくし、県民一人ひとりが交通安全意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーを習慣づけることで、交通事故防止につなげようとするものです。

*スローガン

「とまろうね、よいこはみます
みぎひだり」

*キャンペーンの重点

1. 夕暮れ時の子どもと高齢者の交通事故防止
2. 飲酒運転の根絶

*特別広報

「夕暮れ時における早めの点灯、雨天、雲天時の点灯」

町の事業

◎11月に発注した事業です。

- 《事業費 100万円以上》
- ▶東小学校プールろ過装置及びろ過タンク取替工事 326万円 (株) 小佐々建設
 - ▶公共下水道事業地質調査業務委託 578万円 大栄開発(株)
 - ▶公共下水道計画地形図作成業務委託 1,869万円 扇精光(株)
 - ▶公共下水道事業管渠実施設計(基本設計)業務委託 1,187万円 オリジナル設計(株) 福岡事務所
 - ▶公共下水道事業中継ポンプ場実施設計(詳細設計)業務委託 2,153万円 オリジナル設計(株) 福岡事務所
 - ▶狩立地区污水管渠布設工事(3工区) 2,468万円 井石建設・三恵造園建設建設工事共同企業体
 - ▶狩立地区污水管渠布設工事(3工区) 945万円 山口住建工業・田崎工務店建設工事共同企業体
 - ▶町道西部線道路改良工事(1工区) 4,305万円 (株) 恋塚建設
 - ▶町道西部線道路改良工事(地特1工区) 2,835万円 (株) 小佐々建設
 - ▶総合計画策定業務委託 390万円 (株) 日本出版



第9回 赤い羽根 チャリティーグラウンド・ゴルフ大会

小春日和が続く11月の末、秋色に彩られた鴻ノ巣グラウンドにて、恒例のチャリティーグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

この大会は共同募金会波佐見町分会(会長 一瀬政太)と波佐見町グラウンド・ゴルフ協会(会長 安武睦裕)が主催し、グラウンド・ゴルフを通じて親睦を深め楽しみながら健康の増進をはかり、たすけあいの輪を拡めることを目的として共同募金に協賛しています。

勢いよく跳んでいくボールを追いかけて『ちょっと、ちょっと、そこで止まって～！』と頼む人『まっと、しなやく～やらんばあ。』とアドバイスをす

順位	打数	クラブ名	氏名
優勝	53	遊友	藤村 静男
準優勝	54	永尾	石川 千芳
3	56	湯無田	福永 熊
4	56	湯無田	野口 進
5	56	金屋	黒崎 勝
6	58	田ノ頭	中尾 芳江
7	58	金屋	針尾 肇
8	58	金屋	友広 常男
9	58	湯無田	佐藤 憲幸
10	58	田ノ頭	馬場 正晴

る人等々…。町内32クラブ、395名の選手のみなさんが集まり、和気あいあいの中、珍プレー、好プレーも続出、終日熱戦が繰り広げられました。

参加費の一部8万円を赤い羽根募金としていただきました。ご協力ありがとうございました。

《鴻ノ巣グラウンドにて H13.11.25》



地域食事サービスボランティア研修会

去る10月12日、14日、11月9日の3日間、長崎短期大学より林田美鳥先生において頂き、高齢者向け料理の調理実習（洋風、中華風、和風弁当）と『高齢者の健康と楽しい食生活』と題しての講義による研修会を開催しました。

各地域での食事サービスボランティアの会の中から、毎年数名ずつが研修会に参加し、目新

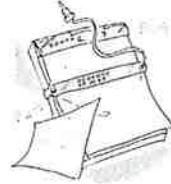
しいメニューを持ち帰っては、次の地域の食事サービスに新たな風を吹き込んでいます。

気心の知れた近所の仲間同士が集まる“地域食事サービス”『こがん会のあってくれてホンに嬉しか～！』と喜んで下さる声に支えられて、地域のふれあいのお手伝いもますます広がっていくことでしょう。



点認ボランティア養成講座 初級コースが始まります！

初心者を対象に点字のボランティア養成講座が開催されます。
ご希望の方はお気軽にお申し込み下さい。



期　　日：平成13年1月15日㈫～3月19日㈫
毎週火曜日13:30～15:30（計10回）

対　象　者：町内在住で点字に関心がある人

指　導　者：長渡阿乙子先生（長崎県立点字図書館）
点認ボランティアサークル『でんでんむし』（波佐見町）

場　　所：波佐見町農村環境改善センター（波佐見町長野郷173-2）

受　講　料：1,000円（テキスト代を含む）

定　　員：20名

修　了　証：全講座修了者に授与されます

申込受付：平成13年12月20日㈭～平成14年1月10日㈭
(但し、日曜日及び12/29～1/3を除く)

申　込　先：波佐見町社会福祉協議会（波佐見町農村環境改善センター内）
《電話受付可TEL85-2240》



在宅介護に関するご相談はお気軽にお申し付け下さい。

波佐見町在宅介護支援センター

在宅での町内の福祉保健制度や、介護機器、介護用品についてのご質問等をお受けしています。



利用料は無料・秘密厳守

〒859-3725波佐見町長野郷173-2（農村環境改善センター内）

★★★ TEL85-7835 担当：河野、本田 ★★★
(閉館時は「はさみ荘」に転送されます。)



感謝の広場

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました。

☆宿郷	大野 敏明 様（使用済み切手）	☆宿郷 浦川 絹 様（使用済み切手）
松尾由美子 様（使用済み切手）	☆役場福祉保健課 様（使用済み切手）	
	朝永 真代 様（使用済み切手）	☆匿 名 希 望 様（使用済み切手）

お詫び 11月号の「感謝の広場」左欄の「サロンひまわり会へご協力ありがとうございました」は「収集ボランティアへ……」の誤りでしたので、訂正してお詫び致します。

【町納付金の口座振替】

ー申込みは個人・法人ごとにー

町税や水道料などの町納付金については、本年4月から口座振替（預貯金からの自動引き落とし）ができるようになつておらず、班や連合班での集金の手間がはぶけるようになります。

申込みの方法は次のようになつていますので、間違いのないようにお願いします。

☆申込みは、納付すべき個人や法人がそれぞれ必要です。

例えば、一家族の中でAさん、Bさん、Cさんが全て町県民税を納める場合は、A・B・C3人の申込書をそれぞれ記入し提出しなければなりません。

但し、振替する口座はAさんの口座のみに統一することもできます。

○申込み方法

振替を希望される預貯金口座のある金融機関窓口で、「公金口座振替納付申込書」に必要事項を記入して提出してください。その際、「預貯金通帳」「通帳の届出印鑑」が必要です。

○口座振替の注意事項

1 振替日は、各納付金の納期月の25日です（日曜、祝祭日や金融機関の休日の時はその翌日）。

2 残高不足などで振り替えできなかつた場合は、町から振替不能通知書と振り替えできなかつた納付金の納付書が送付されますので、至急指定の窓口で納付してください。



- 口座振替ができる金融機関
 - 親和銀行本・支店、十八銀行本・支店
 - 長崎県央農業協同組合本・支店、郵便局
- 町納付金
 - 町県民税（普通徴収分）、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険料、保育料、町営住宅使用料（駐車料）、水道料金、簡易水道料金、介護保険料

窓口技術センターn@ws

技術成果発表会

044

11月21日（水）、平成13年度の技術成果発表会を行いました。発表では、「強化磁器の成形条件とゆがみについて」「陶磁器の欠点防止対策」など研究や指導事例の14テーマについて発表しました。発表会には、産地内外企業などから84名が参加されました。尚、発表内容や成果品を引き続き所内に展示し、ご来所をお待ちしています。

センターの一般公開

長崎県では、昨年に続き県内の7ヶ所の試験研究機関を一般公開し、県民の皆様に科学技術に触れあう機会を設けました。当センターでは、11月28日（水）に実施し、町内外から295名の来場者がありました。透水タイル、給食食器などの研究成果の見学や、手びねり、石膏での干支の置物作り、サンドブラスト彫刻の絵皿作り、オリジナル釉薬作りなどの体験や、電子顕微鏡での観察、鋳込み成型などの実演を楽しんでいただきました。



■一般公開の会場風景

暮らしのカレンダー

12月13日(木)～1月31日(木)

12月(DECEMBER)

★・・総合文化会館
図書室休館日

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
※骨髄バンク推進月間				13	14	15
※歳末たすけあい運動月間						
16	17★	18	19	20	21	22 冬至
23 天皇誕生日 30★	24★	25 クリスマス	26	27	28★	29★ 官公庁仕事始め
30★	31★					

けんこう

母子手帳交付 1月7日(月) 総合文化会館 9:30～10:30
1月21日(月) 総合文化会館 9:30～10:30

乳児健康相談

[H13年 9月生] 1月9日(木) 総合文化会館 13:30～14:00
[H13年 3月生] 1月29日(木) 総合文化会館 9:30～

3歳児健康診査

[H10年6月～7月生] 1月16日(水) 農村環境改善センター 13:00 受付

子育てサークル 1月24日(木) 勤労福祉会館 10:00～

健康相談 1月10日(木) 農村環境改善センター 9:30～11:00
〃 役場 13:00～15:30

リハビリの集い 1月11日(金) 総合文化会館 9:30～

1月28日(金) 総合文化会館 13:30～

離乳食教室 1月25日(金) 勤労福祉会館 10:00～

《予防接種》

ポリオ [3～90カ月児] 1月11日(金) 総合文化会館 14:00～14:30

そうだん

※相談員は変更になる場合があります。

心配ごと相談 (役場相談室) 13:00～16:00

12月19日(水)	◎相談員 村川昭次；山田富士夫
22日(土)	※会場：農村環境改善センター
9:30～11:30	◎相談員 山崎章三；安武敬子
26日(水)	◎相談員 村川昭次；一瀬 薫
1月 9日(水)	◎相談員 田添 強；安武敬子
16日(水)	◎相談員 村川昭次；松尾幸一
23日(水)	◎相談員 安武敬子；松尾幸一
26日(土)	※会場：勤労福祉会館
9:30～11:30	◎相談員 山田富士夫；村川昭次
30日(水)	◎相談員 田添 強；山崎章三

弁護士相談 (役場相談室) 9:30～11:30

1月 19日(土) ◎相談員 田添 強；山崎章三；山田富士夫

年金相談 (役場相談室) 10:00～15:00

1月 8日(火) ◎相談員 謙早社会保険事務所相談専門員

交通事故巡回相談 (川棚町役場) 10:00～16:00

1月 25日(金) ◎相談員 長崎県交通事故相談所相談員

1月(JANUARY)

★・・総合文化会館
図書室休館日

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
※防災とボランティア週間 (15日～21日)	1★ 元日 初詣	2★ 初夢、書始め	3★	4 官公庁仕事始め	5 小寒	
6	7★ 七草	8 学校始業	9	10	11 鏡開き	12
13 旧12月1日 成人の日	14★ 小正月	15	16	17 土用	18	19
20 大寒	21★	22	23	24	25	26
27	28★	29	30	31		※全国学校給食週間 (24日～30日)

相談窓口

町民総合窓口を設置しました



町民さんが雇用不安や、日常生活を営む上で支障をきたしているいろんな問題や心配ごと等について、総合的な相談業務を行い、町で対応できるものは速やかに処理したいと設置を行いましたのでご活用ください。

- ・設置場所：生活環境課（戸籍係）
- ・窓口時間：午前8:30～午後5時まで

介護保険の苦情相談窓口をご利用ください

介護保険のサービス内容や、介護保険事業者などについての苦情、相談などを受けています。要介護の認定や、サービスの内容、保険料に関するなど、お気軽にご相談ください。

○介護保険全般について

役場福祉保健課保健介護班

(☎ 85-2111)

○介護サービス苦情申立等相談窓口

長崎県国民健康保険団体連合会

(☎ 095-826-1599)



12月の口座振替日は25日です

催し物

町ミニバーボール大会 12月16日(日) 勤労者体育センター

町一周駅伝大会 1月20日(日) 中学校

★波佐見町のホームページがリニューアルしました

ホームページアドレス <http://www.town.hasami.nagasaki.jp>
メールアドレス town-office@town.hasami.nagasaki.jp

2001.12 広報波佐見 ⑩